令和5年 行政書士試験合格

役者業から転身、予定外の進捗も焦らず コツコツと学習

鈴木 太一 さん

40代 アルバイト

2023/ 行政書士試験 / 入門総合カリキュラム / ライト

カリキュラムの学習期間：8か月

行政書士試験の受験回数：1回目

行政書士試験を目指した理由・契機

大学卒業後、バイトをしながら約20年間、役者を続けてきましたが、コロナ等もあり、一昨年前の夏過ぎ頃からプロとして役者をやっていくことに区切りをつけたときでした。年齢的にサラリーマンとしてゼロからやる事に需要がないと感じていた為、今からでも、資格なりを取って、個人事業主としてやっていける職種を探していた時に、税理士をやっている友人から、行政書士を薦められたのが目指した契機になりました。

アガルートアカデミーの講座を受講しようと思ったきっかけ

仕事等の時間もあり、通学を必要とする予備校ではなく、オンラインで学べる予備校を希望していました。その中で、いくつかの予備校の資料請求やサンプル資料・無料講義を受講し、合格実績も素晴らしく、豊村先生の講義がダントツで分かり易かった事がイチバンの決めてでした！

そして、法律系の勉強経験ゼロの自分にとって、とにかく全てを網羅している教材が必要だと感じていた事もあり、テキストの試験範囲カバー率も高い教材が魅力だったこともあります。

合格体験記・学習上の工夫

受験勉強をスタートしたのが3月後半からと初学者としては必ずしも早いスタートではなかったこともあり、豊村先生のYouTube動画に挙がっていたスケジューリングの指南

も参考にさせて頂き、ひと月何時間・ひと週何時間・一日何時間と勉強に使える可処分時間を平日と休日で割り出し、まずは、民法・行政法・憲法の主要三科目の一周目を終わらせる基礎知識習得期を三か月後の6月末日に設定して、インプット・アウトプットを遂行していきました。ただ、順調に理解が進まない時もあった為、一周目を終えたのが、予定より一か月遅れの7月末になりました。さらに、その間にまさかの盲腸での入院もあり、思うようにはいかない事も多い時期でした。8月以降は主要三科目の理解不足の分野のインプットを中心に1.5倍速で徹底的に繰り返していきました。併せて、市販の肢別問題集を時間が有れば解くということをし続けていました。商法・会社法は捨てずに、出題頻度の高い分野に絞って講義を受けていきました。一般知識は、個人情報保護法を中心に講義を受け、文章理解に関しては、自信もあった為、対策はほぼしませんでした。

記述対策は10月に入ってから開始して、豊村先生の丸記マークを中心に、併せて個人的にも勝手に予想してJTも意識して暗記に掛かりました。

最初の模試は、会場で9月末に受けましたが、記述対策を全くしていなかったこともあり、130点程しか取れずでした。その後、10月中旬にもう一度、会場での模試を受け、150点程でした。ただ、本番を想定して、緊張感を味わう目的や色々なシミュレーションを兼ねての模試として受けたという点では、非常に意味がありました。

会場模試以後、市販の模試集を自宅毎週一回、計三回受け、本番直前にアガルートの模試を受けました。恥ずかしながら、模試では一度も合格点を超えませんでした。ただ、昨年の過去問が1番点数が良く、模試よりも実際の試験問題の方が解きやすい感覚があった為、とにかく、諦めずに、やり抜く事だけを貫きました。

その全ての期間は、通勤・帰宅時、家から駅までの徒歩30分の時間は、スマホでの耳勉強を繰り返し、電車での通勤・帰宅時は短答過去問集を読む勉強を繰り返していましたが、日常の家事の時間等のスキマ時間にも耳勉強を繰り返していました。

本番の試験では、模試での時間配分や解く順番のシミュレーションを生かし、とにかく、諦めずに、都度冷静に深呼吸して臨みました。

総合講義のご感想・ご利用方法

まず、テキストに関してですが、自宅に届いた時は、テキストの分厚さと量に圧倒された感がありました。続けられるか、一瞬、不安にもなりましたが、単色モノクロの単調なモノでなく、クリアで整理されていて、どこに主眼を置けば良いのかが鮮明で、素直に入っていました。そもそも法律初学者の私なので、この量をやりこなさなければ、合格できないという、大きな目標をスタートで覚悟させて頂いた点においても良かったのでは、と思っております。

そして、なにより、豊村先生の講義が、私にとっての法律との出会いを明るくさせて頂きました。

勝手に、六法や条文は難解で堅苦しいという先入観がありましたが、色々な例えや、登場人物を駆使しての講義が一気に身近な世界に導いてもらえました。チョイチョイ飲まれ